

# 議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1319 2015年 8月 2日発行

## 日本共産党平塚市議会議員団

団長 松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

幹事長 高山和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は 9月17日(木)です

午後4時～6時まで (要予約)

## 平塚市議会 6月定例会の報告

### 平成27年度平塚市一般会計補正予算の反対討論要旨

反対する理由の1点目は、番号法施行に対応するためのコールセンター及び臨時窓口の設置のほか個人番号カード交付等に係る経費96,589千円が増額補正されている点である。本年10月より番号法を施行開始するための窓口システムの構築等を進めるもの。本会議でも指摘したが、番号法は国や地方自治体が個人の情報を管理しやすくするためのものであり、プライバシー侵害やなりすましなどの犯罪の恐れがあることや個人番号によって税や社会保障の情報を管理することで、徴税強化や社会保障給付抑制強化や削減の手段となりかねない。

よって、番号法施行実施のためのシステム構築などの増額補正予算に反対する。

2点目は、ツインシティ整備推進事業である。環境影響予測評価書作成委託料並びに伊勢原大神軸計画策定委託負担金として4,647千円の増額補正がされた。

このツインシティ整備事業は、住民主体のまちづくりとは乖離した国県が進める大型開発であることを、私たち共産党議員団

はこれまでも指摘してきた。

事業そのものの費用は220億円と見積もる中、市の負担額30億円、相模小学校土地取得・建設、公共施設整備を合わせると約100億円が市の負担となることが明らかになってきた。

3月議会において、今後組合施行で実施していく中で、減歩率が現在の平均値より上昇した場合は、市が負担することが明言され、組合としては安心を担保したことになったが、事業費が今後どれだけ膨らむかわからない事業となった。

市は、少子高齢化社会の到来によって税収の増は見込めないと、様々な施策を「財政難」「厳しい財政」を理由に事業の縮減を進めてきた。このような多額の負担をどう捻出していくのか。福祉関連事業費の増加、市民に不可欠な公共施設の建替えが、いくつも迫っている中で、このような無謀な事業を市民にどう説明するのか。ツインシティ整備推進事業費の増額補正は認めることはできない。

## 戦争法案は廃止しかない！ 平塚駅前に200人！ 平塚で、県内で、全国で怒りの声が相次ぐ



7月18日(土)午後1時、平塚駅北口駅前に「アベ政治を許さない」のポスターがいつせいに掲げられました。作家の澤地久枝さんらの呼びかけで、平塚駅前にも多くの市民が集まりました。

12時半頃から市民が集まり始め、午後1時には200名ほどになりました。イギリス人の男性、たまたま通りかかった女性の方も「1枚ください」と声をかけ参加されました。全国1,000ヶ所以上で抗議の行動が取り組まれたとのこと。

衆議院での強行採決により、戦争法案の審議は参議院に移りましたが、反対の声はますます増え続け、大きくなっています。

## 平塚市議会でも意見書採択

### 全国の地方議会に意見書採択が急増

法案に「反対」「慎重審議」などを求める地方議会での意見書採択も急増しています。法案提出後だけで270議会(7月14日現在)に達しています。

神奈川県内では、平塚市をはじめ、相模原市、鎌倉市、葉山町、中井町の5市町で意見書が採択されています。(右表参照)

また、神奈川新聞社が行った県内首長アンケートによると、戦争法案の賛否には二宮町・開成町・清川村の3首長が反対を表明しました。今国会での成立に対しては、小田原市・秦野市・厚木市・二宮町・大井町・開成町・箱根町・湯河原町・寒川村の9首長が反対を表明しています。落合平塚市長は態度を明らかにしませんでした。



### 安保法案に関する県内市町村議会の意見書・請願審査結果

	可否	意見書・請願の主な内容
横浜市	×	慎重な取り扱い
相模原市	○	慎重審議
平塚市	○	丁寧かつ十分な審議
鎌倉市	○	撤回
藤沢市	×	反対する意見書提出
小田原市	×	撤回
逗子市	×	廃案
大和市	×	廃案、慎重審議(2件)
座間市	×	廃案、撤回、慎重審議(3件)
綾瀬市	×	慎重審議
葉山町	○	廃案
寒川町	×	撤回
中井町	○	慎重審議

※記載のない議会は本会議に提出されず



## 平塚市議会 6 月定例会の議案・請願に対する各会派の賛否および審議結果

市長提出議案の審議結果（一部省略）※会派人数は議長を除く人数で掲載のため合計数は27名（議員定数28名）

議案に対して ○；賛成 ×；反対 退；退席

議案等番号	議案名	日本共産党平塚市議会議員団 (3人)	清風クラブ (8人)	湘南フォーラム (4人)	公明ひらつか (5人)	平塚創生会 (4人)	無所属 A(1人)	無所属 B(1人)	無所属 C(1人)	結果
議案第55号	平塚栗原ホームの設置及び管理等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	平塚市いじめ問題対策連絡協議会条例	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第57号	平塚市個人情報保護条例の一部を改正する条例 ※マイナンバー制度実施のための規定を定めるものです	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第58号	平塚市付属機関設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第59号	平塚市のデイサービスセンターの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例 ※栗原ホーム・万田デイサービスセンターのデイサービス事業を廃止する規定を定めるものです	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	平塚市介護保険条例の一部を改正する条例 ※平成27年度の介護保険料の引き上げに伴う低所得者に対する保険料率を低減し負担を軽減するものです	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第61号	平塚市地区計画建築物条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	工事請負契約の締結について〔平塚市福祉会館耐震補強工事(建築)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	工事請負契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎等・建築)〕	○	○	○	○	○ <sup>3</sup> × <sup>1</sup>	○	×	○	可決
議案第64号	和解契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第65号	平成27年度平塚市一般会計補正予算	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第66号	平成27年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第67号	平成27年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第68・69号	副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第70号	工事請負契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎等・建築)〕	○	○	○	○	○ <sup>3</sup> × <sup>1</sup>	○	×	○	可決
議案第71号	人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

請願及び議員提案の審査結果 ◎請願2号・3号・4号は常任委員会委員長報告では不採択としていますが、下一覧は請願及び議員提案採択に対する態度表明で記載しました。

請願第2号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書提出を要請する請願	○	×	○	×	×	○	○	×	不採択
請願第3号	特定秘密保護法の廃止を国に求める意見書提出を要請する請願	○	×	○	×	×	○	○	×	不採択
請願第4号	安全保障体制の見直しを行わないよう求める意見書提出を要請する請願	○	×	×	×	×	○	○	×	不採択
請願第5号	子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
会議案第4号	子どもたちにゆたかな学びを保障するために、少人数学級の実現、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
会議案第5号	神奈川県最低賃金改定等についての意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
会議案第6号	安全保障法制の丁寧かつ十分な審議を求める意見書	○	×	○	×	○	○	○	○	可決